



わたしたちのこと
見たことある？



このプレートは、
こどもたちが怖いめにあったときや
何か困ったことがあったときなどに
助けてくれるお店の目印です。
市内にはたくさんの協力店があります。
現在、協力店のマップを作成中なので、
そのマップを参考に、
親子で探してみてくださいね!

「青少年をまもる店」 訪問活動

6月～7月

最近の地域の状況

- 「青少年をまもる店」協力店を一軒ごと
に訪問し、家庭や学校以外の場所
における青少年の状況を把握するとともに、
青少年が健やかに育つように商店
の立場から協力していただけるようお
願いし、商店と推進委員のコミュニケ
ーションを図ることを目的として、訪
問調査を実施しました。
- 「協力店にお願いしたいこと」
① 青少年の健全な心身の成長を妨げる
ような商品やサービスを提供しない
こと
- ② 非行のきっかけを作るような青少年
の行動に注意を払うこと
- ③ 子どもが怖い目にあった時や困って
いるときなどに助けてあげること

【訪問活動報告】

お店に来る青少年の様子・お店の対応

- ★ コンビニエンスストア、酒・タバコ
店、スーパーマーケット
- 小学生の買い物の仕方が変わり、
心配になるような高額なものを一
度に買う子もいる。P A S M O 等
の使用もある。
- ★ ファミリーレストラン、ファースト
フード、居酒屋、カラオケボックス、
ゲームセンター
- 年齢を厳しくチェックしている。
- 青少年の場合は禁煙室に通すなど
の対応をとっている
- 保護者同伴でも22時以降は来店を
断っている。
- ★ 薬局、ドラッグストア
- 商品の箱に防犯センサーがついて
いるため、中身だけを万引きして
店を出ることがあり、その場で見
つけるのが難しい。
- 中高生の万引きが増加している。

訪問活動を通して感じたこと・ 気付いたこと

- それぞれのお店の方が、突然の訪
問調査にもかかわらず、活動を理
解して快く対応・協力してくださ
った。
- お店の方々は、近隣や地域のこと
に関心が高く、分かりやすい場所
に協力店のプレートを置いて、子
どもたちを見守ってくださってい
る様子を知ることができた。
- 親として子どもと向き合う大切さ
や、万引きについて親子で話し合
ったり、学校でももっと取り上げ
て話し合う必要があるのではない
かと思った。

毎年30人程の青少年育成推進員が協
力店（市内210店舗）を回っていま
す。直接お店の方々の話を聞くこと
によって、驚くことやホッとさせられ
ることなど様々なことを知ることがで
きます。たくさんの方々が子どもたちを
温かく見守っている様子も分かっても
らえると思います。家庭においても、
是非、親子の会話のひとつにしてみ
ていただければと思います。毎年「青少
年をまもる店」としてご協力いただい
ているお店の皆様、今年も快くご協力
いただきありがとうございました。

朝霞警察との情報交換会を 開催しました

平成23年
9月7日(水)

朝霞警察署生活安全課の久保田氏を
お招きし、「青少年を取り巻く犯罪の
現状について」お話いただきました。
和光市内での非行行為は、昨年度と
比較すると減少傾向にあるというデー
タがある一方で、万引きに関しては逆
に増加しているとのことでした。実際
に小学生による万引きでは、店側で警察
に通報せずに保護者とのやりとりだけ
で終わらせるケースも多く、実際の数
字はさらに多いとみられています。「万
引きは犯罪だ」という認識の徹底はもとより、逃走の際に
相手に怪我を負わせれば強盗事件になることも教えなけ
ればならない」と強調されていました。



また、自転車盗難については、被害者の過半数は小学
生であり、駐輪の際はこまめに施錠する習慣の徹底が必
要だとの指摘を受けました。

インターネットの犯罪では、出会い系サイトよりもゲ
ームサイトや掲示板を通して、子どもが犯罪に巻き込ま
れるケースが増加しているそうです。大人が子どもにな
りすまして誘い込む手口もあり、フィルタリングの規制
外で抜け穴になっていることが多いので注意が必要です。
子どもだけの利用や判断に任せきりにはせず、利用時
のルール作りや定期的なチェックなど、家庭内での予防
策がかかせない、とのことでした。

朝霞警察署管内では、毎年中高生の麻薬（覚せい剤）
検挙も続いており、その中には学校の先輩・後輩の関係
から犯罪に引き込まれることも多いそうで、子どもたち
には断る勇氣も持つてほしいとのことでした。



全体を通して感じたのは、や
はり犯罪はとても身近に起こっ
ており、日々の生活の中で、地
域全体が一体となって子どもた
ちの言動や取り巻く環境に注意
を払わなければ、予防できない
ということです。大変貴重な情
報をたくさん得ることができ、
とても有意義な講習会となりま
した。

「青少年をまもる 店協力店マップ」作成中！

平成23年
11月9日(水)

目印は、あひるのプレート！

現在、和光市内には、「青少
年をまもる店」として、210
の協力店があります。こんな
にもたくさんの協力店があること
を皆さんにも知ってもらいたい、
もっと身近に感じてもらいたい、
という思いから、青少年育成推
進員会では「青少年をまもる店
協力店マップ」を作成することに
なりました。



委員全員で協力店をすべて訪問し、マップ掲載の
了承を得られたお店を掲載する予定です。

近日中に配布予定ですので、協力店の皆さんや青
少年育成推進員の思いのつまったこのマップを是非
ご覧ください。

青少年育成埼玉県民会議の 表彰式が開催されました

平成23年
11月24日(木)

永年にわたり青少年育成活
動を続けてきた功績が認めら
れ、和光市青少年育成推進員
会が埼玉県から表彰されまし
た。優良な図書等の普及や有
害図書の追放など地域環境の
浄化活動に積極的に取り組
み、青少年健全育成に尽力した
ことが評価されました。



福井愛美さん



青少年育成功労賞受賞団体

また、同日開催の「家庭の
日ポスターコンクール」でも
和光市からの作品が小学生の
部で最優秀賞を受賞しました。

平成23年度青少年育成埼玉県民会議表彰
青少年育成功労賞(団体)・・・
和光市青少年育成推進員会
小学生の部 最優秀賞・・・
和光市立北原小学校1年 福井愛美